



令和8年度大江小学校 学校だより 4月号

大江丸

進んで学びよく考える子ども 仲良く助け合う子ども 明るく元気な子ども 郷土を大切にする子ども



「大江丸」出航！～ふるさとを愛し、共に未来を拓く53名の仲間たち～

校庭の桜が若葉へと姿を変え、生命の躍動を感じる季節となりました。保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。全校児童53名と教職員による令和8年度の教育活動が力強くスタートいたしました。お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。本年度も、ご支援・ご協力をよろしくお願い致します。



新1年生の様子

4月13日(月)、期待に胸を膨らませた新1年生11名が入学しました。体育館に入場してきた1年生は、ちょっと緊張していましたが、笑顔も見られました。式の間態度も立派で、「はい。」の返事や「ありがとうございます。」も大きな声で言えました。これからの6年間、多くの人とのかかわりや豊かな学びを通して、「たくましく生きる力」を身に付けてほしいと願っています。在校生もやる気で準備をし、体育館に響く歌声と落ち着いた態度で迎えることができました。また、一斉下校でも、班長さんのやさしい言動をたくさん見ることができました。1年生のみなさん、元気に学校に来てください。



笑顔で入場



一斉下校



朝の準備



はじめての給食

令和8年度の学校経営

- 〈学校教育目標〉 ふるさとを愛し、豊かな心を持ち、たくましく生きる児童を育成する
- 〈めざす子ども像〉 進んで学びよく考える子ども 仲良く助け合う子ども 明るく元気な子ども 郷土を大切にする子ども

新たな目標「ふるさと」を胸に

本年度、本校では学校教育目標を見直し、新たに「地域」への思いを込めました。「ふるさとを愛し、豊かな心を持ち、たくましく生きる児童を育成する」この目標のもと、めざす子ども像として「進んで学びよく考える子ども」「仲良く助け合う子ども」「明るく元気な子ども」に加え、「郷土を大切にする子ども」を掲げました。子どもたちが自分たちの育つ地域を知り、人々と関わる喜びを感じることで、将来、力強く生き抜くための「心の基盤」を築いていきたいと考えております。



53名の乗組員が乗る「大江丸」の船出

本校の敷地を上空から見下ろすと、大海原へ漕ぎ出す船のような形をしています。私たちは、この学校を「大江丸(おおえまる)」という一艘の船に見立てています。本校に集う子どもたちと教職員は、全員がこの「大江丸」の大切な乗組員です。6年生を船長、5年生を副船長として、高学年が先頭に立って進むべき道を示し、全員で協力しながら1年間の旅に出ます。互いの良さを認め合い、困っている仲間がいれば手を差し伸べる。そんな温かな「協働」の姿が、この船の推進力となります。

チーム学校として、一人ひとりの成長を支える

私たち教職員一同も、心をつなげて教育活動に邁進いたします。落ち着いた環境の中で健やかに成長できるよう、教師の専門性を高めるとともに、全職員による組織的な指導体制を充実させてまいります。一人ひとりのやる気の芽を大切に育て、学びの喜びを実感できる学校づくりに努めます。

「大江丸」の航海には、保護者の皆様や地域の皆様という「追い風」が欠かせません。学校と家庭、地域が手を取り合い、子どもたちの成長を共に喜び合える1年間にしたいと願っております。53名の夢と希望を乗せた「大江丸」、いよいよ出航です。本年度も、本校の教育活動へのご理解と温かいご支援を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

